

【果樹】の【強風、大雨】対策について

<11月>

宮崎県総合農業試験場専門技術センター

【果樹共通】

(1) 予想される被害状況

園内滞水に伴う根系の枯死及び樹勢低下。
強風による枝の折損。

(2) 事前対策

- ① ほ場への降雨が速やかに排出されるように園内の排水対策を徹底する。
- ② 防風ネットの点検を行う。
- ③ 枝の分岐点が裂けるおそれのある幼木や高接ぎ樹では、枝葉をまとめて結束したり、分岐部を縄で8の字型に縛っておく。

(3) 事後対策

- ① 結束した枝は、早めに解いて蒸れを防ぐ。
- ② 幼木・若木・根元から揺さぶられた樹・倒伏した樹は早急に立て直し、盛り土、根締めを行い、支柱で固定する。
- ③ 枝折れ、枝裂けしたところは切り取り、大きな傷口には塗布剤を塗る。
- ④ 枝が裂けたものは、軽傷であれば縄などでしっかり絞って固定し、回復を図るが、激しい場合は切り取って切り口に塗布剤を塗る。
- ⑤ 落葉のひどいものには、日焼けを防止するために、石灰乳を塗布する。

【かんきつ類全般】

収穫期である温州みかんの被害を最小限にとどめるように尽力する。

(1) 予想される被害状況

マルチ資材の破損。
カメムシの大量飛来。

(2) 事前対策

- ① 温州みかんなどのマルチ栽培では、被覆資材が風であおられないように土のう等で固定する。

(3) 事後対策

- ① カメムシの飛来が見られる場合は、収穫前日数に注意しながら薬剤散布を行う。